

發 刊 の 辭

大學の教官は教室で學生に知識を授け、教育するという任務をもつているとともに、また自ら絶えず學術の研究に努力すべき義務をもつている筈である。この度、わが島根大學の教官諸氏が、それぞれの専門分野に於いて研究をつづけている成果の一端を取りまとめ、「島根大學論集」として發表することになつた。誠に必要にして且つ有意義な企てで私の欣快とするところである。

ここに第一號を發刊して世におくるに當り、なお今後一層のよき、成果をおさめ、以て學界に寄與せんことを念願するが故に、何とぞ大方の忌憚なき批判を切望してやまない。

昭和二十六年三月

島根大學長 山 根 新 次